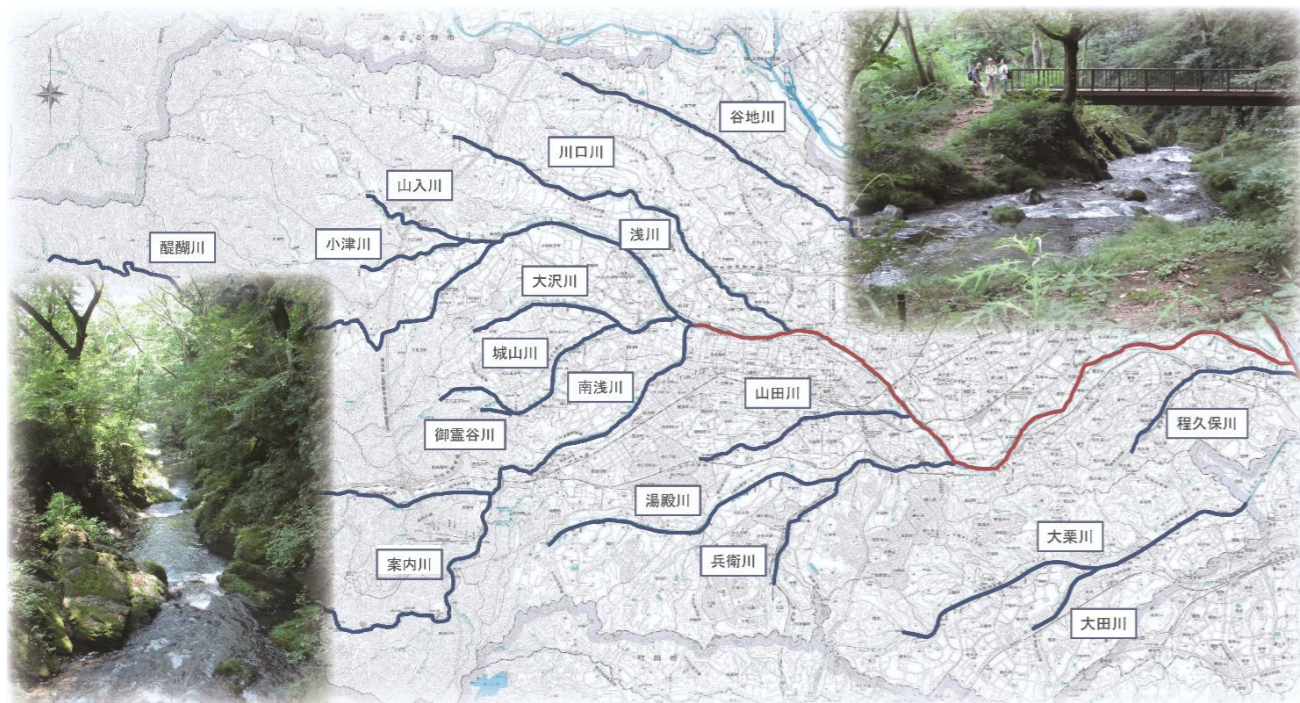


# 浅川流域連絡会 活動報告



## 浅川流域連絡会とは

浅川流域連絡会は、平成20年3月に第1期が設立され、昨年度に第7期を迎えました。東京都と流域住民や市民団体、関係自治体が協力して、1期2年間の活動で、浅川水系13河川及び生活圏を共にする谷地川、程久保川、大栗川、大田川の17河川を対象に、安全で自然豊かな、地域に親しまれる川づくりを目指しています。



令和4年3月  
浅川流域連絡会

事務局：東京都南多摩西部建設事務所工事課工務担当 TEL：042-643-2648

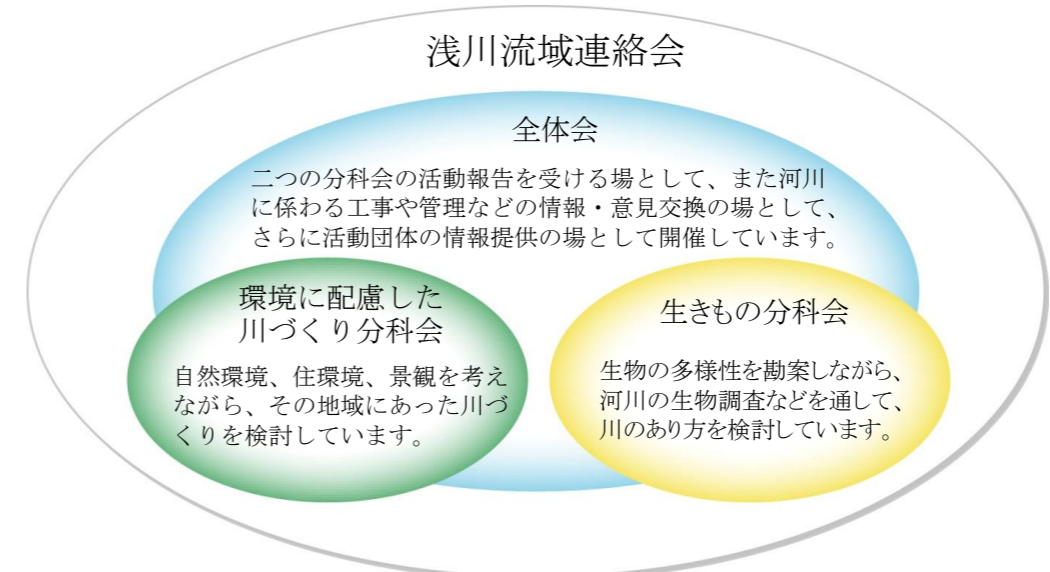
# 浅川流域連絡会の活動

地域に親しまれる川づくりには、都民と行政が共通の認識に基づき、良好なパートナーシップを築いていくことが大切です。東京都では、流域の住民や市民団体、関係自治体と一体となり、河川に係わる環境と歴史・文化や、計画・工事・管理などについて情報提供や意見交換を行うことを目的に流域連絡会を設置しています。

浅川流域連絡会は「全体会」と二つの「分科会」で構成され、「全体会」は「環境に配慮した川づくり分科会」と「生きもの分科会」の活動報告と、川づくりに関するさまざまな情報や意見の提供・交換の場となっています。

第7期は、新型コロナウイルス感染防止のため、対面での会議形式の全体会は実施せず、前期1回、後期2回の計3回、当年度の工事情報等を中心に、資料送付による書面開催となりました。

また例年、東京都建設局河川部が主催するイベント「川を歩こう～南浅川～」にも積極的に参加していますが、昨年度、今年度ともに新型コロナウイルス感染防止のために中止となりました。



## 第7期「浅川流域連絡会全体会」の開催状況と配布資料

前 期	第1回全体会 (令和2年11月30日)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度 多摩川水系浅川における河川工事等について【京浜河川事務所】</li> <li>令和2年度 南西建管内河川工事箇所【南多摩西部建設事務所】</li> <li>水のまちニュース【八王子市】</li> <li>浅川の水害対策について(河川敷大型土のう設置工事)【日野市】</li> <li>第10回あさかわ写真コンクール2021カレンダー【八王子市】</li> </ul>
第 7 期 後 期	第2回全体会 (令和3年11月9日)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 多摩川水系浅川における河川工事等について【京浜河川事務所】</li> <li>令和3年度 南西建管内河川工事箇所【南多摩西部建設事務所】</li> <li>水のまちニュース【八王子市】</li> <li>浅川潤徳水辺の楽校について(潤徳小田んぼ体験)【日野市】</li> <li>令和3年度向島用水床止改修工事【日野市】</li> <li>Web会議に係るアンケート【南多摩西部建設事務所】</li> <li>しぜん・ひと・まち あさかわ写真展～10年の歩み～2022カレンダー【八王子市】</li> </ul>
	第3回全体会 (令和4年3月9日)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回全体会配布資料に係るご意見等への回答</li> <li>浅川流域連絡会Web会議に係るアンケート結果について</li> </ul>

## 環境に配慮した川づくり分科会の活動

環境に配慮した川づくり分科会は「自然環境、住環境、景観を考えながら、その地域にあった川づくりを検討する」を目的として活動を行っています。

例年、整備工事が予定されている河川でのフィールドワークを実施し、視察箇所について現実的で望ましい河川改修の姿を提案し、「河川改修計画に対する提案と成果一覧表」にその成果をまとめています。

今期は新型コロナウイルス感染防止のため分科会及びフィールドワークは開催されませんでした。第6期には、城山川出羽橋上流の整備予定区間でフィールドワークを実施し、現実的で望ましい河川改修の姿を提案すべく検討を重ねました。また、整備工事が完了した川口川（高尾橋～唐犬橋）で、瀬切れ対策などの整備効果について確認するためにフィールドワークを実施しました。

### 第6期「環境に配慮した川づくり分科会」の開催状況

		開催月	主な内容	
第6期	前期	第1回	平成30年8月	代表者選出、第6期分科会活動方針の検討
		第2回	平成30年10月	第6期分科会活動方針の確認、河川改修対象箇所の選定
		第3回	平成30年11月	フィールドワーク～城山川（出羽橋上流）視察会～
		第4回	平成31年2月	城山川整備予定箇所についての要望、質問事項等の抽出
	後期	第5回	令和元年8月	城山川整備工事についての検討、次回フィールドワークについて
		第6回	令和元年9月	フィールドワーク～城山川（出羽橋上流）視察会～
		第7回	令和元年11月	城山川整備工事の意見交換、川口川（高尾橋～唐犬橋）整備効果の検討
		第8回	令和2年2月	フィールドワーク～川口川（高尾橋上下流・川中新橋上流）視察会～

#### ■活動方針

東京都南多摩西部建設事務所が立案した河川改修計画に対し、防災面を基本として、自然環境、住環境、景観等の多面的な視点から、河川改修対象箇所における望ましい川のあり方を検討し、現実的で望ましい河川改修の姿を提案する。

また、これまでに提案を行い河川改修工事が実施された箇所に対し、工事完了後の状況を調査し、提案の成果を検証する。

#### ■第6期の活動内容

- 1) 代表者を選出し、第6期の活動目的・活動方針を定めた。
- 2) 河川改修が予定されている城山川（出羽橋上流）での生態系に配慮した工法や、旧河川敷の有効活用などについて情報共有、意見交換を行い、前期と後期の計2回フィールドワークを実施して現地を視察した。
- 3) 城山川（出羽橋上流）の整備予定箇所についての質問事項や要望等を抽出し、2回の現地視察を踏まえ、現実的で望ましい河川改修の姿を提案すべく検討を重ねた。
- 4) 川口川（高尾橋～唐犬橋）の「河川改修計画に対する提案と成果一覧表」を再確認し、瀬切れ対策などの整備効果を確認するため、令和2年2月にフィールドワークを実施した。



環境に配慮した川づくり分科会



城山川フィールドワーク（前期）



川口川フィールドワーク（後期）

## 生きものの分科会の活動

生きものの分科会は「河川の生き物の調査を通して、水の恵みを次世代につなげる川のあり方を考える」を目的として活動を行っています。

例年、分科会による生きもの調査の結果や他団体等で実施された生物調査データを「生きもの調査経年表」に蓄積し、河川における生態系や環境・生息場所を把握して、その経年変化を取りまとめている。

今期は新型コロナウイルス感染防止のため分科会及びフィールドワークは開催されませんでした。第6期には、前期に谷地川の城山下橋下流～明王下橋下流と南浅川両界橋下流、後期に城山川出羽橋上下流と川口川高尾橋上下流で計4回の生きもの調査を実施し、調査報告の確認を行うとともに、蓄積した「生きもの調査経年表」のデータ整理について意見交換を行いました。

### 第6期「生きもの分科会」の開催状況

		開催月	主な内容	
第6期	前期	第1回	平成30年8月	代表者選出、第6期分科会活動方針の確認、生きもの調査箇所について
		第2回	平成30年9月	生きもの調査経年表の整理、谷地川生きもの調査について
			平成30年10月	谷地川生きもの調査(城山下橋下流～明王下橋下流)
		第3回	平成30年11月	谷地川生きもの調査実施報告(案)、次回の生きもの調査箇所について
	後期	第4回	平成31年2月	生きもの調査経年表の整理、ゲンジボタル調査結果について
			平成31年3月	南浅川生きもの調査(両界橋下流)
		第5回	令和元年8月	生きもの調査経年表の整理について、次回の生きもの調査について
	後期		令和元年10月	城山川生きもの調査(出羽橋上下流)
		第6回	令和元年11月	生きもの調査経年表の整理について、次回の生きもの調査について
		令和2年2月	川口川生きもの調査(高尾橋上下流)	
第7回	令和2年3月	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止		

#### ■活動方針

各種環境学習や鳥類調査等の取り組みから得られた生きもの調査の結果や当分科会によるフィールドワークを通して、河川における生きもの生態系や環境、生息場所の環境を把握し、その経年変化を取りまとめる。

- ①調査箇所を1～2箇所程度選定し、生きもの調査を実施し蓄積データとする。
- ②他団体等で実施された過去の調査データを収集し、蓄積データとして整理する。

#### ■第6期の活動内容

- 1) 代表者を選出し、第6期の活動目的・活動方針を確認した。
- 2) 分科会で実施または収集した生きもの調査のデータを「生きもの調査経年表」に蓄積した。
- 3) 「生きもの調査経年表」の整理・分析や活動成果の活かし方などについて意見交換を行った。
- 4) 前期に谷地川城山下橋下流～明王下橋下流と南浅川両界橋下流、後期に城山川出羽橋上下流と川口川高尾橋上下流で生きもの調査を実施した。



生きもの分科会



南浅川生きもの調査（前期）



城山川生きもの調査（後期）